

2016年4月度 活動報告

	2 日 いわき市四倉仮設住宅でのお茶会
	4 日 暮らし部会、MCA 無線訓練
	5 日 常務理事会
	6 日 栃木県報道代表者会との懇談会
	7 日 とちぎ食の安全ネットワーク世話人会
	8 日 NPO 法人とちぎ消費者リンク設立準備会
	12 日 定例理事会、第 6 次中期計画策定委員会
	14 日 第 6 回理事・幹部職員定期学習会
4 月	15 日 NPO 法人とちぎ消費者リンク、設立準備会 県連訪問
	16 日 消費者問題フォーラム「知ろう!適格消費者団体、つくろう!栃木に」
	19 日 とちぎ消費者ネットワーク幹事会
	20 日 監査
	21 日 栃木県産業労働観光部 産業政策課 産業戦略推進室 室長来訪
	” とちぎ放送番組審査会
	22-25 日 熊本地震支援
	25 日 平成 28 年度第 1 回とちぎ地産地消県民運動実行委員会幹事会
	29 日 安心システムユナイテッド理事会
	30 日 とちぎ福祉まつり、連合メーデー

【4 月度の振り返り】

◇機関運営

- 04 日 暮らし部会
- 05 日 第 6 回常務理事会
- 12 日 第 6 回定例理事会、第 6 次中期計画策定委員会
- 20 日 監査

◇行政関係

・懇談会・審議会への参加

- 25 日 第 1 回とちぎ地産地消県民運動実行委員会幹事会

・その他行政関係

- 21 日 栃木県産業労働観光部 産業政策課
産業戦略推進室 室長来訪

◇ネットワーク活動

- 07 日 とちぎ食の安全ネットワーク世話人会
- 19 日 とちぎ消費者ネットワーク幹事会

◇県連学習会

- 14 日 第 6 回 理事・幹部職員 定期学習会

◇その他

- 04 日 MCA 無線訓練
- 06 日 報道代表者会との懇談会
- 08 日 NPO 法人とちぎ消費者リンク設立準備会
- 21 日 栃木放送番組審議会(会長理事参加)
- 22-25 日 熊本地震支援
- 16 日 消費者問題フォーラム
- 30 日 連合メーデー、福祉まつり

以上

県連活動

1. 機関運営

- 4月5日(火)、第6回定例常務理事会を開催しました。
活動報告と次月以降の取り組みの件、第6回定例理事会議案として提案する「第47回通常総代会議案」の件、総代会までのスケジュール、報道代表者会議報告、沖縄視察報告、会員報告等、議案は全て確認されました。
- 4月12日(火)、第6回定例理事会を開催しました。
議案は、承認事項、報告事項とも、全て確認されました。
- 4月12日(火)、第6次中期計画策定委員会を開催しました。
- 4月4日(月)、第6回くらし部会を開催しました。
会員生協より、自生協の2015年度・組合員活動のまとめと、2016年度・活動方針についての報告がありました。また、3月5日、6日に実施した沖縄視察研修参加者から報告があり「現地に行かないと分からないことがある」「沖縄の問題を、実感として理解できた」「他人事としていたことを反省した」などがありました。
また、2016年度くらし部会としての活動計画では、昨年に続き平和の問題に取り組むことや、学習会の計画として、憲法の学習会を開催することなどが確認されました。

2. 県連学習会

- 4月14日(木)、第6回 理事・幹部職員定期学習会を開催しました。

今回はハラスメント問題の学習でした。

演題:働きやすい職場をめざして～セクハラ・パワハラ防止対策～

講師:横山法律事務所 弁護士 横山幸子 氏

午前中はご講演、午後はお話しを受けての分散会交流が定例となりましたが、座学だけではなく、グループで考えて発言することで、さらに多くの事が学べるとの声がありました。



- ・ セクハラもパワハラも、身近に起こっている許しがたいことだと思います。人権を侵害しているということで、死にまで追い込まれることに心が痛みます。
- ・ セクハラ、パワハラという言葉は一般的ですが、中身となるとあいまいな人が多いので、きちんと知る事が大切と思いました。
- ・ 傍観者にならず、ハラスメント行為は「してはいけないこと」と声を上げていくことが大切。
- ・ コミュニケーションをとり、声を上げやすい、声を聞きやすい環境を整える事、アンケートをとる事で現状把握する事を継続していく事、セクハラパワハラを意識して啓発を継続していく事、人権を尊重し、働きやすい環境を整備していく事が大切と感じた。
- ・ 被害者がなかなか相談できずに思い悩むことも多いと思いますので、企業内での共通認識を持ち、未然に防ぐ方法をとることが大事だと実感しました。
〈参加者アンケートより〉

3. 行政関係

◇行政関係 〈懇談会・審議会への参加〉

- 4月25日(月)、平成28年度第1回とちぎ地産地消県民運動実行委員会幹事会に参加。
主に、5月13日に開催される第1回とちぎ地産地消県民運動実行委員会開催の議題について確認しました。

◇行政関係 〈その他〉

- 4月21日(木)、栃木県産業労働観光部 産業政策課 産業戦略推進室 室長来訪
地産地消を推進するフードバレー栃木の取り組みとして商品開発を行っています。今年度より、生産者・事業者に加え、消費者モニターを地域生協の組合員に依頼することとなりました。

4. その他

- 4月6日(水)、栃木県報道代表者会との懇談会を開催しました。
生協の理解を広めるため、毎年実施している報道機関との懇談会は、報道代表者会10社10名、生協連から22名が参加し、生協の活動や事業についてなど交流しました。
(下野新聞社、読売新聞、毎日新聞社、産経新聞社、共同通信社、日本経済新聞、東京新聞社、NHK宇都宮放送局、とちぎテレビ、栃木放送、日刊工業新聞社)
- 4月29日(土)、安心システムユニテッド理事会に参加しました。
- 4月30日(日)、とちぎ福祉まつり、連合メーデーに参加しました。



ネットワーク活動

1. とちぎ食の安全ネットワーク

- 4月7日(木)、第1回世話人会を開催しました。
厚生労働省発表の「平成26年度食品添加物の一日摂取量調査結果について」「食品中の残留農薬等の一日摂取量調査結果について」世話人の宇都宮大学名誉教 宇田 靖先生より解説いただきました。また県生活衛生課から「食の安全に係るリスクコミュニケーション」実施計画(案)について報告と提案がありました。その他、2015年度のまとめと2016年度の課題や、学習会開催計画についてなどが話し合われました。

2. とちぎ消費者ネットワーク

- 4月19日(火)、第1回幹事会を開催しました。
幹事の「NPO法人とちぎ消費生活サポートネットの理事・山田英郎氏」を講師に、学習会「改正電気通信法のポイント～スマホ・携帯電話の契約解除を中心に～」を行いました。法改正で、消費者保護が進む点と今後の課題について、詳しくお話しいただきました。今国会を通過すれば改正される法律ですが、TPPの審議遅れや熊本地震への対応等があり、まだ審議入りしていないとの報告もありました。
また、今年度開催する学習会など2016年度の活動計画について、会員からの報告と、参加メンバーの交代があり、自己紹介が行われました。幹事の服部弁護士より、4月16日(土)に開催された「消費者問題フォーラム」の報告がありました。

- 4月16日(土)、「消費者問題フォーラム～知ろう!適格消費者団体、作ろう!栃木に～」
主催:関東弁護士連合会 共催:栃木県弁護士会」が開催されました。

- ・ 栃木県のこれまでの取り組み報告 弁護士 服部 有 氏
- ・ 基調講演①「消費者団体訴訟制度の概要」 消費者庁 小田典靖 氏
- ・ 基調講演②「これまでのNPO法人京都消費者契約ネットワークの活動について」適格消費者団体NPO法人京都消費者契約ネットワーク 理事 弁護士 長野浩三 氏
- ・ 栃木県でのNPO法人設立に向けた呼びかけ



参加者名簿に記入された方が95名とスタッフ、大勢の参加により適格消費者団体への理解を広めることができました。今後、7月16日「NPO法人とちぎ消費者リンク」の設立総会に向けて準備をすすめていきます。

震災支援活動

1. 東日本大震災、福島第一原事故避難者支援

- 熊本地震での支援 4月22～24日(金～日)

4月14日に始まった熊本県を中心とする地震では、実際の被害の状況と支援のニーズを確認するため、よつ葉生協の職員さん1名と生協連1名の計2名で熊本に入りました。頻りに余震があり、危険と混乱が続く中、ボランティアの受け入れ態勢は整っていませんでしたが、継続的な経済的支援が必要になるのは明らかな事から、当面は募金を中心に活動し、その後ニーズに合わせた支援を検討することとしました。約1300kmの道程に行くにあたっては、よつ葉生協さんの車を使用さ



せていただき、とちぎコープさんから提供いただいたアレルギー対応の粉ミルク×24缶、安心米100g×1000袋、安心米白がゆ41g×10袋を、医療機関へお届けする事ができました。

- 4月2日(土)、四倉お茶会を開催しました。

参加者：参加者6名 スタッフ10名 合計16名

メニュー…春のちらしずし、大根の煮物、新じゃがの煮物、春キャベツの漬け物、うどの和え物、菜の花のお浸し、色々野菜のピクルス、大根とハムのピクルス、ひじき煮、吸い物、お菓子等

手芸…デコパージュ・マグネット作り

☆参加者のお1人が、いつも季節の花々を部屋に飾って待っていてくださいます。今回は庭の桜や木瓜でした



来年3月の仮設閉鎖を前に、引っ越し方も増え、以前にも増して空き部屋が目立つようになりました。お茶会の参加者も、波はありますが少なくなり、今回は6名でした。それでも、来てくださる方々は「こうして出てくると、おしゃべりして笑って、情報交換もできるし、寂しくない」と言ってくくださいます。「来年になると、皆違う所に帰って行くからどうしよう」と、閉鎖後の不安も話題に上るようになりました。今はまだ、週に3回は他の団体がこの仮設に来て、体操などの集まりがありますが「下にある他の仮設で合同で行ってはどうか」と提案があったそうです。「とても下までは歩いて行けないと言ったら、ここで継続してくれることになった」ということでした。近くて行きやすい「場」の必要性を感じます。

次回お茶会は5月28日(土)です。

- 4月5日(火)、被災地の情報発信

みやぎ生協さんからの情報「3.11を忘れない～被災地のいま～」として、第32回「ひとの復興～いまの暮らしと帰郷の思い～」をホームページにアップロードしました。

2016年5月度 活動予定	
5 月	6 日 第7回常務理事会
	10 日 消費者月間 街頭啓発活動
	11 日 BCP セミナー
	12 日 栃木放送番組審査会、食の安全ネットワーク全体会
	13 日 平成28年度第1回とちぎ地産地消県民運動実行委員会
	15 日 フェスタ my うつのみや
	17 日 とちぎの元気な森づくり県民会議
	18 日 第7回 理事・幹部職員 定期学習会
	19 日 とちぎ未来クラブ総会
	20 日 消費者のつどい
	22 日 NPO 法人とちぎ消費生活サポートネット総会
	24 日 第7回定例理事会
	28 日 いわき市四倉仮設住宅でのお茶会、こらぼワーク総会出席
	30 日 NPO 法人とちぎ消費者リンク設立準備会
31 日 とちぎ消費者ネットワーク幹事会、栃木県くらし安全安心課との意見交換会	